

〈解答〉

- ① 1 エ 2 エ 3 イ
 ② 1 ① エ ② ア ③ オ
 2 A 〔例〕 smile and look at B 〔例〕 listen to us carefully

配点 ①は各1点, ②は各2点 13点満点

〈解説〉

- ①
 1 エの carrying を入れると〈名詞+現在分詞+語(句)〉の形になり、「ええと、あなたは大きなかばんを運んでいるあの男の子のことを言っているのですか」という文になる。
 2 Aは「私は気分がよくありません」と言っている。エの doctor を入れると「あなたは医者に診てもらうべきです」という文になる。
 3 イの couldn't を入れると「ええと、私は今朝、自分の自転車を使うことができませんでした」という文になる。過去の文なので、エの cannot は不適當。

② 〈対話文和訳〉

隆志：来週の日曜日に、僕は他の国から来たたくさんの生徒の前で、英語でスピーチをしなければならぬんだ。君たちはみんな、以前に英語でスピーチをしたことがあると思うから、たくさんの人々の前で上手にスピーチをする方法を僕に教えてほしい。目を合わせる事が大切だというのはわかっているけど、僕はとても恥ずかしがりなんだ。

翔子：心配しないで、隆志。① **彼らの前で話す** ときには、あなたは彼らの目を見る必要はないよ。彼らの顔の他の部分を見ればいいの。それはあなたにとってもっと簡単でしょう。

隆志：ありがとう、翔子。それはいいね。雅人、何か他の考えはある？

雅人：② **僕たちは緊張すると、たいてい話すのが速くなる** から、ゆっくり話そうとすることも大切だね。

隆志：わかったよ。僕は緊張するだろうと思うけど、やってみるよ。ありがとう。

翔子：隆志、③ **紙に書かれたスピーチを読む** なら、あなたにとって聞き手を見ることは難しくなるわ。あなたはスピーチの要点を紙に書いて、言うことを忘れたときにその紙を見るだけにすべきね。

隆志：それは僕には難しいかもしれないけれど、やってみるよ。すみません、ウッド先生。先生はスピーチをするときに何をしますか。

ウッド先生：そうですね、スピーチを始めるときに、私はほほえんで聞き手を見ます。そうすれば、彼らは私のスピーチに興味を持つようになります。話している間、私は「私のメッセージを聞き手にしっかり理解してもらいたい」と

考えるようにしています。私がそう思えば、彼らは私の話を注意深く聞いてくれるでしょう。

隆志：ウッド先生，そしてみなさん，どうもありがとうございました。

- 1 ① 隆志の「目を合わせる事が大切だということはわかっていますが、私はとても恥ずかしがりなのです」という発言に対して、翔子がアドバイスをしている。エ「あなたが彼らの前で話す」が適当。
 - ② 雅人は、ゆっくり話そうとすることも大切だと言っている。その理由を「なぜなら」のあとに続ける。ア「私たちは緊張すると、たいてい話すのが速くなる」が適当。
 - ③ 空所を含む文の直後で翔子は「あなたはスピーチの要点を紙に書いて、言うことを忘れたときにその紙を見るだけにすべきです」と言っている。オ「紙に書かれたスピーチを読む」を入れると意味が通る。
- 2 A 空所の直前に As Mr. Wood said, とあるので、ウッド先生の発言から当てはまる内容をさがす。ウッド先生の発言の1文目に「スピーチを始めるとき、私はほほえんで聞き手を見ます」とあり、この内容が入ると考えられる。smile and look at とする。
 - B 空所を含む文の前半に「また、私たちは聞き手がメッセージを理解してくれるようにベストを尽くそうとすべきです」とある。この内容はウッド先生の発言の最後から1つ前の文の内容と同じである。空所には、ウッド先生がこの発言に続けて言った内容が入ると考えられるので、listen to us carefully とする。